

春季大会(ミックスダブルス) 開催要項

主催	(一財)港区体育協会	主管	港区テニス連盟
大会役員	大会会長 佐藤 信利 大会運営係 rise☆+理事	ディレクター	岩垣 浩子 レフェリー 黒田 友紀子
日時	2026年5月24日(日) 8:00~19:00 雨天中止(小雨決行) 中止の場合は、決まった時点でホームページの新着情報でお知らせします。		
会場	港区芝浦中央公園運動場テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1 当日の連絡先 090-7877-0496(黒田)		
種目	①フリー・35歳以上ミックスダブルス ②45歳以上ミックスダブルス ③55歳以上ミックスダブルス		
参加費	無料 1ペアにつきダンロップフォート(2球入り・未開封)1個を持参してください。		
集合時間	集合時間までにペア揃って受付をしなかった場合は失格となります。 ①フリー・35歳以上 2-3, 4-5, 10-11, 12-13のペア 7:50集合 1, 6-7, 8-9, 14のペア 8:10集合 ②45歳以上 2-3, 4-5, 9-10, 11-12のペア 11:00集合 1, 6, 7-8, 13のペア 11:20集合 ③55歳以上 2-3, 4-5, 10-11, 12-13のペア 14:00集合 1, 6-7, 8-9, 14のペア 14:20集合		
試合方法	1セットマッチ(6オール7ポイントタイブレークシステム)セルフジャッジ方式 同性同士によるノーアドバンテージスコアリング方式 1試合目敗者によるコンソレーションを予定しています。 ※天候や進行により変更する場合があります。		
入賞	試合の進行をオーダーオブプレイにより行います。 当日の2試合目以降については進行に注意してください。 前の試合の結果が記載されてから15分以内にコートに入らないときは「失格」となります。		
その他	①②③の優勝・準優勝ペア		

その他

- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。

セルフジャッジについて(ルールブックより一部抜粋) 参加者は必ず目を通しておいください。

・判定とコール

- (1)サーバーはサービスの前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。プレーヤー同士、その時点のスコアを確認する。
- (2)ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って速やかに行う。
 ※「フォールト」「アウト」「グッド」はネットから自分側のプレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。
 ※「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。
 ※コート外からの妨害による「レット」のコールは両プレーヤー・チームができる。
- (3)ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。ペア両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。ペアの判定が食い違ったとしても「フォールト」「アウト」とコールしたプレーヤーが「グッド」に訂正した場合は、1回目に限り故意ではない妨害としてポイントレット(ポイントのやり直し)となる。
 ※インだったボールを誤って「アウト」「フォールト」とコール(ミスジャッジ)したとしても「グッド」に訂正(コレクション)し返球が正しく相手コートに入った場合は、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウィニングショット、またはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。2回目以降は故意の妨害として失点となる。
- (4)スコアがわからなくなった時は、双方のプレーヤーが合意できるスコアまでさかのぼり、それ以降のプレーで双方が合意できる。

・次の場合はレフェリーまたは運営スタッフに速やかに申し出る。

- 試合中、トイレ、着替え、ヒートルールなどでコートを離れる時
- 相手プレーヤーの言動やコール、フットフォールト等に疑問、不服がある時
- プレーヤー同士で解決できないようなトラブルが起こった時

- ・港区の公共の場所(指定喫煙所以外の道路・公園など)は禁煙です。
- ・マスクの着用は禁止とします。健康上の理由で必要とされる方は、医師の診断書を提示していただければ許可します。
- ・試合の撮影をする場合は相手の許可を取り、コート後ろのフェンスにカメラを設置して自己責任(ボールが当たって故障するリスクなどがあることも理解したうえで)で行ってください。三脚の使用は禁止します。